

商品内容 Inside Ignite REV本体 6個、専用グランディングケーブル60cm 1本

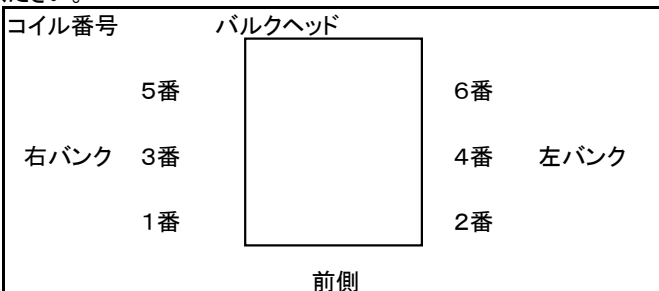
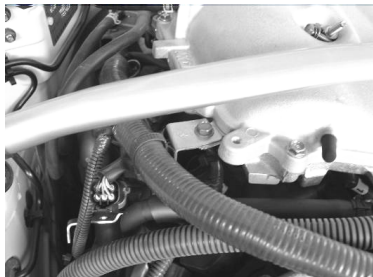
1から12までは縦置きエンジンの作業手順となります。

13から26までは横置きエンジンの作業手順となります。

1. エンジンカバー、エアダクト、コイルハーネス固定用ステーを外してください。



2. 右バンクのハーネス固定用ステー、ブローパイホースを外してください。



3. 1番・3番・5番のイグニッションコイルを外してください。

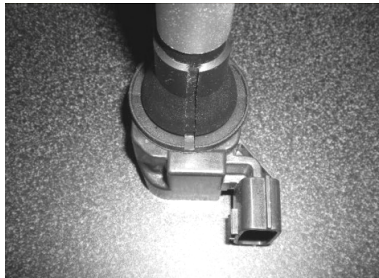


4. イグニッションコイルから先端キャップ、サプレッサー、スプリングを外してください。



6個すべて同じ作業を行ってください。

5. イグニッションコイルにInside Ignite REV本体を取り付けてください。



切り欠き部分をボルト穴の反対側になるようにしてください。

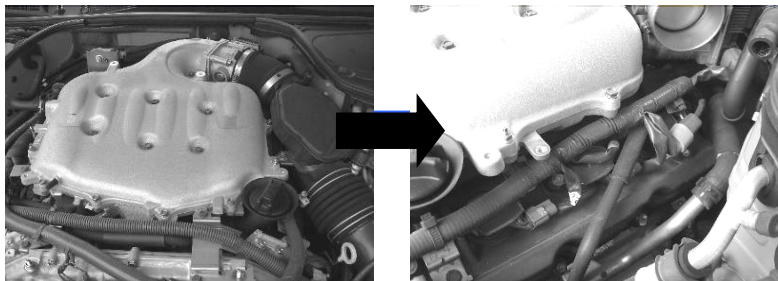
警告

6. 1番・3番・5番のイグニッションコイルを取り付けてください。

7. ブレーキブースター用ホース、ブローパイホース、ハーネスを固定して右バンクは終了です。



8. エアクリーナBOX、エアダクトを外してください。



9. 2番・4番・6番の点火コイルを取り外し、作業手順4・5に従い作業してください。



10. 右バンクと同様に6番・4番・2番の順でInside Ignite REVを取り付けしてください。

11. アーシングの施工されていない車両の場合には、付属のグラウンディングケーブルの片側をヘッドカバーに片側はバッテリーのマイナスターミナルに接続してください。

車種によりボルトが8mmの場合には、端子中央をニッパーでカットして8mmターミナルに入るようにしてください。



12. 補器類を取り付けエンジンを始動し、異常のないことを確認して作業終了です。



ご注意:この車両にInside Ignite REVを装着する場合、日産自動車発行の整備要領書に従う作業工程がございます。

警告 :スロットルボディからコネクターを外した場合、整備要領書に従った方法でスロットル位置全閉学習及び吸入空気量学習作業を必ず行ってください。

**これらの2項目は重大事故の原因となりますので必ず施工してください。
ご不明な点がございましたら、お近くの日産ディーラーにご確認ください。**

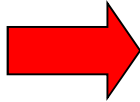


1. エンジンカバーを外してください。

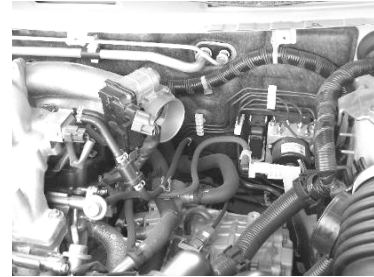
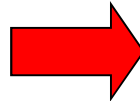


装着例 ムラーノ3.5L

2. 車種により(No4)によりカウルトップ、ワイパーモーターを外してください。



3. エアダクトを外してください。

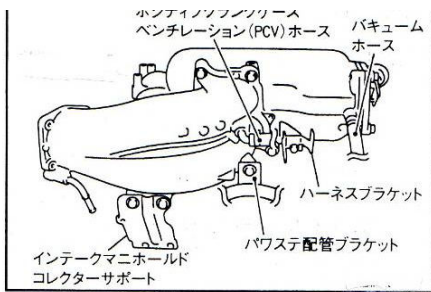


4. インテークマニホールドを外してください。



4-1)スロットルボディ下側の冷却水ホース2本をホースクランプを取り付け、冷却水の流出を防止してください。
その後、補機類やそれに付随するコネクターを外してください。



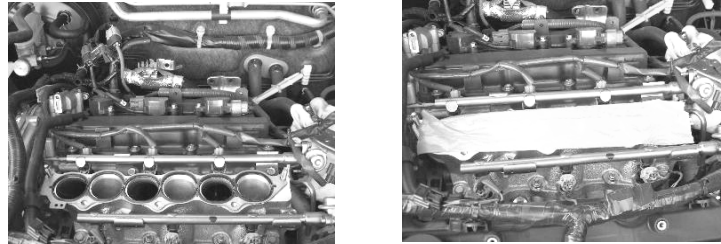
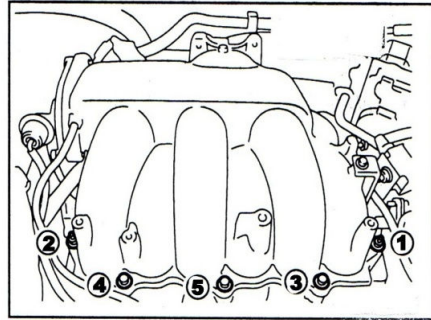


4-2) バキュームホース、PCVホース、パワステ配管ブラケット、インテークマニホールドコレクターサポート、ハーネスブラケットを外してください。

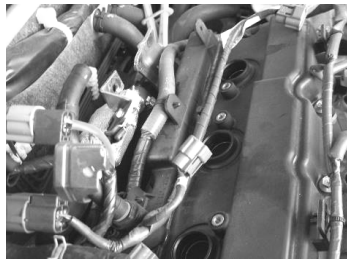


4-3) インテークマニホールドASSYを取り外してください。

- ・1から5の順番にボルト、ナットを緩めてください。
- ・エンジン内部に異物が入らないように、開口部にテープを張ってください。



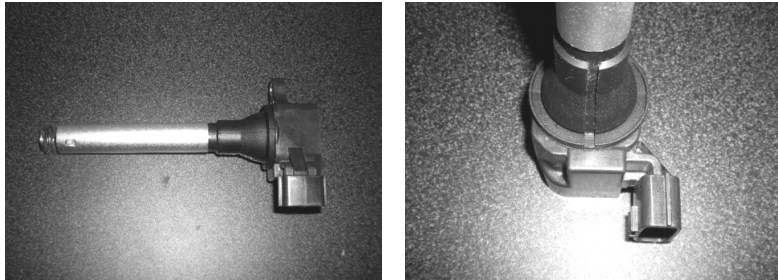
5. 1・3・5番の点火コイルを外してください。



6. イグニッションコイルから先端キャップ、サプレッサー、スプリングを外してください。



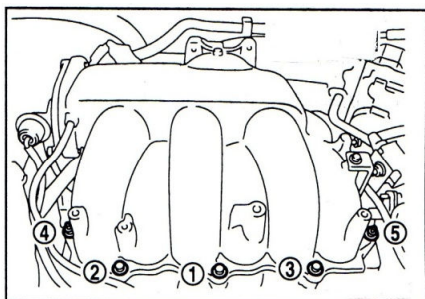
7. イグニッションコイルにInside Ignite REV本体を取り付けてください。



切り欠き部分をボルト穴の反対側になるようにしてください。

8. 1番・3番・5番のイグニッションコイルを取り付けてください。

9. インテークマニホールドを外した時の逆の手順で取り付けてください。番号順に取り付けボルト、ナットを締めてください。



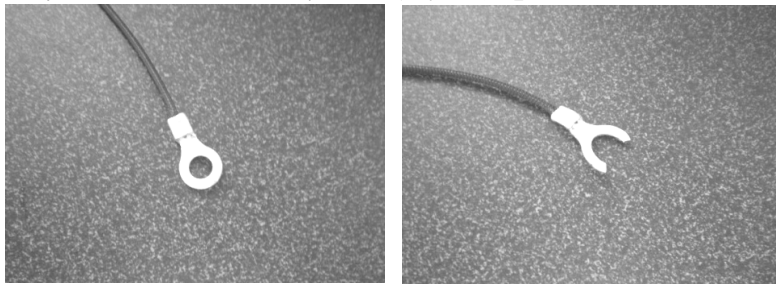
10. 2番・4番・6番コイルをプラグホールから取り外し、17~18の手順に従いInside Ignite REVを組み立て、取り付けを行ってください No3

T.M.WORKS

11. 付属のグラウンディングケーブルをエンジン本体とバッテリーのマイナス端子に接続し、アース効率の向上をしてください。

グラウンディングケーブルを接続しないとIgnite REVの効果を発揮しません。

車種によりボルトが8mmの場合には、端子中央をニッパーでカットして8mmターミナルに入るようにしてください。



重要



警告

・スロットルボディのECMコネクタを外した際には必ず、日産作業手順書に従いアクセルペダル全閉位置学習とスロットル全閉位置学習を行なってください。

作業手順

- 12-1. アクセルペダルが全閉位置である事を確認する。
- 12-2. キースイッチをONにして、2秒以上待つ。
- 12-3. キースイッチをOFFにして、10秒以上待つ。
- 12-4. 2と3を5回繰り返す。

13. スロットル全閉位置学習

- 13-1. アクセルペダルが全閉位置である事を確認する。
- 13-2. キースイッチをONにする。
- 13-3. キースイッチをOFFにして、10秒以上待つ。

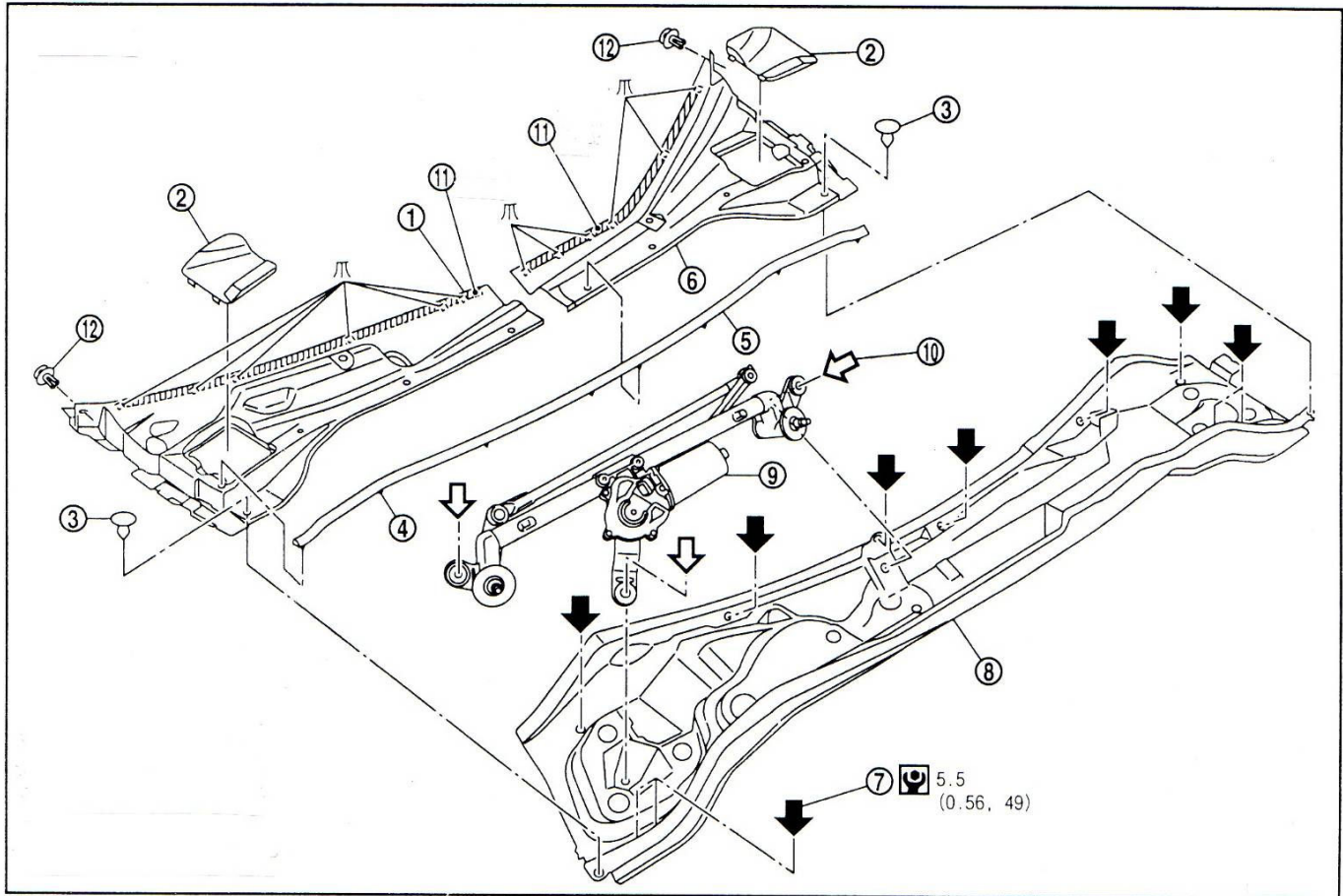
・この間にスロットルが自動的に動くかどうか、モーター部にドライバーなどをあて作動音聞いて確認する。

**これらの2項目は重大事故の原因となりますので必ず施工してください。
ご不明な点がございましたら、お近くの日産ディーラーにご確認ください。**

14. カウルトップ、ワイパーモーター、エンジンカバーを取り付けエンジンを始動し、異常ない事を確認して作業終了です。

T.M.WORKS

この他の車両でカウルトップを外す場合には、日産整備要領書を参照してください。



- 1) ④・⑤のシールラバー取り付けクリップを外し、シールラバーを外してください。
- 2) ③・⑫のクリップ外しカウルトップカバー(左右)を車両前方に引き出しながらと取り外してください。
参考：カウルトップカバー(左)が下側になっているため、取り外しは(右)から取り外してください。
- 3) ワイパーウオッシャーチューブを外してください。
- 4) ワイパーモーターハーネスコネクタを分離し、ハーネスグロメットを⑧(エクステンションカウルトップ)から外してください。
- 5) ワイパーモーターASSYを外してください。
- 6) ワイパーウオッシャーチューブを⑧から外してください。
- 7) ⑧取り付けボルトを外し、⑧を外してください。

取り付け

取り付けは、取り外しの逆の順序で行なってください。

注意：カウルトップカバーの裏面の車両後方側の⑪部分のエプトシーラーは必要に応じ新品と交換してください。

警告：カウルトップ取り外し後、フロントガラス下部に工具などが接触しますとガラス破損の可能性がありますので十分に注意してください。